

# 患者の皆様へ

2021年5月  
輸血・細胞療法部

現在、輸血・細胞療法部では、「末梢血幹細胞採取の動員と採取に与える影響」に関する研究を行っています。今後の治療に役立てることを目的に、この研究では2017年12月から2021年4月までに当部で自家あるいは同種の末梢血幹細胞採取を受けられた患者さんあるいはドナーさんの診療情報を利用して頂きます。診療情報がこの研究で何のために、どのように使われているのかについて詳しく知りたい方は、下記の窓口にご連絡ください。

1. 研究課題名 「末梢血幹細胞採取の動員と採取に与える影響」

2. 研究の意義・目的 末梢血幹細胞の動員と採取の臨床データを解析し、最適な末梢血幹細胞採取の方法を確立することです。

3. 研究の方法 2017年12月から2021年4月までに当部で自家あるいは同種の末梢血幹細胞採取を受けられた患者さんあるいはドナーさんの幹細胞採取に関わるデータを、電子カルテを用いて抽出し、解析します。抽出する具体的な内容は、性別、採取時年齢、入院・外来の別、体重、前治療などの病歴、幹細胞動員方法、採取前日と当日の血液データ、幹細胞採取結果などが該当し、ドナーさんの場合は対象患者さんのデータも含まれます。

## 4. 個人情報の取り扱いについて

本研究で得られた個人情報は、匿名化して管理し外部に洩れることのないように厳重に管理します。研究成果の発表にあたっては、患者さんの氏名などは一切公表しないこととします。データ等は、輸血・細胞療法部の鍵のかかる部屋で保管します。

## 5. 研究に診療情報などを利用して欲しくない場合について

ご協力頂けない場合には、原則として結果の公開前であれば情報の削除などの対応をしますので、下記の窓口にご遠慮なくお申し出ください。

文部科学省・厚生労働省による「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」に基づいて掲示を行っています。

研究実施機関 : 千葉大学医学部附属病院 輸血・細胞療法部

本件のお問合せ先 : 千葉大学医学部附属病院 輸血・細胞療法部

医師 三村尚也

043(222)7171 (代表)